

◆部活で何回も顧問を怒らせて迷惑かけました。

K先生、本気で叱ってくれてありがとうございました。

◆親へ。遠征費とか出してしてくれてありがとうございました。大会、負けてごめんな。

◆I先生のおかげで、不真面目だった僕が勉強も行事も頑張れた。感謝。

やればできる八工魂

～卒業生の声を聞きました～

「近畿大会出場」 どうしてもレギュラーに入って活躍したかった。

入学当初あげられたのは30kg。今では「ベンチプレス 90kg」

「3年間部活やり通す」 正直毎日やめたいと思っていた。

けど先生に励ました。同級生も頑張っていた。先輩みたいになりたかった。

自分の考え方を本気でめちゃくちゃ変えてみた。いつの間にか頑張っていた。

できる自信がなくて、先輩の真似からはじめた。「キャプテン」

インターハイ出場は出来なかったが、良いチームにはできた。

「山岳競技」 1年の頃、体力が持たずリタイアした。まだ行けるのに一緒に下山した先輩と先生に申し訳ない気持ちでいっぱいだった。

不安はあったが、3回目の挑戦でやり遂げた。

やる前は無理だと思っていた。「10時間マラソン」

(*10人のチームで1.5kmをリレー形式で走る)

しかし部員みんなで、最後までたすきを繋ぐことができた。

中学生の頃、毎日のように遅刻していた僕が「遅刻〇」

高校に入ってからは一度も遅刻していない。



「ハ工走 念願の10分台」

毎週速く走ろうと意識していた。

記録会で初めての10分台を出せた。

「3年生で初めての記録賞」

1年生の時はダメダメだったが3年生でやっと。

「苦手すぎた、、でも3年間完走」

クラスメイトがいつも励ましてくれた。



「勉強。普通科には負けない」

ハ工だからといって...普通科には負けない。

自分次第なだけ。特に勉強。

「部活と勉強の両立」

部活を頑張りながら、勉強も上位層で戦うため、意識して取り組んだ。

あきらめそうになったことも。でも中学生の時から決めていたから、頑張った。

「ジュニアマイスター ゴールド 取得」

1回目落ちた。2回目で合格できた。 「第二種電気工事士 取得」

「漢検準2級合格」 漢字が苦手。500個の四字熟語を暗記しました。

「点数UP」 点数が低い時、勉強していないからと自分に言い訳をしていた。就職を意識してからは自主的にテスト勉強に励んだ。その結果点数が上がった。

最初のころは書き終えるのに何時間も掛かった 「機械科レポート」
けた違いに多いレポートだが、3年になると1時間で書けるように。



「否定」から入ると なにもできない
八工魂を胸に 热く闘え

【今までにやったこと】

◆製図中に口笛を吹いた僕。かばってくれたI、ありがとう。

◆先生ごめん。洗濯も弁当も。毎日ありがとうございます。

◆母へ。お母さん。文句ばっか言ってたけど、感謝します。

◆お母さん。文句ばっか言ってたけど、感謝します。

◆Nの屁。音大きくて笑えた。楽しかった。